

2011年度 エクステンション・プログラム

オススメ講座のご案内 —— その2 ——

女性学講座 —— おんなの目・おんなの語り 日本の近代女性文学 ——

近年とみに、受講者の方々の日本文化への関心が高まっています。ことに古典文学への傾倒が深まっているようで、源氏物語や蜻蛉日記、四谷怪談について開講した折には、大勢の方々が参加してくださいました。

そこで今年度は、あらためて、日本の近代女性文学について、フェミニズム／ジェンダーの視点から読み解きたいと思っています。性差別が厳しかった日本の近代社会にあって、女性たちは何を見つめ、何を考えてきたのか、明らかにしていきます。愛・性・生・結婚・出産・家族・社会について、どのように表現しているかを、わずか5人の作家しか取り上げられませんが、時代を追って、文学史的流れのなかで検討していきます。少女・娘・妻・母・働く女性・老女等々、さまざまな女性像を浮き彫りにしたいと考えています。

まさに、女の視点・女の語りの特徴と女の主張を、たっぷり知っていただきたいと願っています。

講師陣は、本講座にふさわしく、長年、女性文学研究を本命としてキャリアを積まれてきた方々ばかりです。どうぞご期待ください。ぜひお問い合わせのうえ、多くの皆様にご参集いただきたく、心よりお待ちしております。

コード 2011066

定員 80名

時間 13:30~15:30

受講料 2,500円(全5回)

※各回ごとの申込みも可能です。
その場合は、1回700円の受講料となります。

申込締切日 9/9

会場 城西大学清光会館
4階401視聴覚室

後援：ひだか男女共生会議

講座内容

コーディネーター 長谷川 啓

	日程	テーマ	講師
第一回	9月17日(土)	樋口一葉日記を読む	北田 幸恵 (城西国際大学教授)
第二回	9月24日(土)	百歳まで書き続けた努力の人・野上彌生子の文学～「真知子」「迷路」「秀吉と利休」他	渡邊 澄子 (大東文化大学名誉教授)
第三回	10月15日(土)	宮本百合子の生き方～初期作品と「伸子」「二つの庭」「道標」	長谷川 啓 (城西短期大学教授)
第四回	10月29日(土)	壺井栄の暖かさと強さ～「大根の葉」「二十四の瞳」「雑居家族」他	小林 裕子 (城西大学講師)
第五回	11月26日(土)	林芙美子の生と文学～「放浪記」「晩菊」「浮雲」他	尾形 明子 (文芸評論家)

お問い合わせ先



城西大学 生涯教育センター

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1 TEL.049-271-7795 FAX.049-271-7981 受付時間:9:00~17:00(11:30~12:30を除く)
E-mail: extension@stf.josai.ac.jp ホームページ <https://ssl.smart-academy.net/josai/>